

## 平成30年度 学校評価集計結果（保護者）

回収日：平成31年1月15日（火） 対象者数：174名（回収167名 96.0%（昨年94.0%））

◇判定◇ A=3.25以上、B=3.25未満～2.5以上、C=2.5未満～1.75以上、D=1.75未満

◇評価◇ 1：十分（よい） 2：おおよそ十分 3：やや不十分 4：不十分

項目	番号	内 容	評 価				平成30年度		平成29年度	
			1	2	3	4	換算平均	判定	換算平均	判定
全体	1	学校の教育目標が説明されている。	69	82	14	1	3.32	A	3.24	B
	2	先生は、熱心に生徒の教育活動を行っている。	78	72	16	1	3.36	A	3.30	A
	3	先生は、生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれている。	63	84	17	2	3.25	A	3.28	A
	4	自分の子どもは、明るく生き生きと充実した学校生活を送っている。	80	66	17	4	3.33	A	3.28	A
	5	宮古工業高校に入学させてよかった。	96	58	8	5	3.47	A	3.46	A
	6	日課（授業の開始時間・終了時間等）は適当である。	88	74	3	2	3.49	A	3.45	A
	7	宮古工業高校には、他校にない特色がある。	83	71	9	1	3.44	A	3.43	A
学習	8	教材や教え方を工夫した、分かりやすい授業が多いと聞いている。	42	99	25	0	3.10	B	3.08	B
	9	学習の遅れがちな生徒にも親切に指導してくれると聞いている。	48	94	22	2	3.13	B	3.09	B
	10	生徒は、授業や補習によって十分な学力を身につけている。	41	100	23	2	3.08	B	3.08	B
特別活動等	11	修学旅行や校内球技大会等、学校行事で充実した有意義な体験ができています。	90	70	6	1	3.49	A	3.42	A
	12	性教育・薬物乱用防止講話など、命や人権を大切に教育が積極的に行われている。	60	96	10	1	3.29	A	3.23	B
	13	ゴミ拾いや老人ホーム訪問など、環境・福祉などに関するボランティア活動が活発に行われている。	58	89	16	4	3.20	B	3.19	B
	14	部活動に熱心に取り組んでいる生徒が多く、活動が活発である。	60	79	23	5	3.16	B	3.12	B
	15	部活動に関係する施設・設備が十分である。	47	83	26	10	3.01	B	2.99	B
生徒指導	16	生活の規律（遅刻や服装、ルール・マナーなど）に関する指導が適切に行われている。	78	77	7	4	3.38	A	3.44	A
	17	生徒の健康や安全に関する指導が適切に行われている。	71	84	8	4	3.33	A	3.34	A
	18	先生は、「良いことは良い、悪いことは悪い」ときちんと指導している。	75	77	11	4	3.34	A	3.37	A
	19	学校は、いじめやいじめが疑われる行為に対し適切に対応している。	69	84	9	5	3.30	A	3.28	A
	20	宮古工業高校の生徒は、礼儀正しい生活をしている。	57	91	16	3	3.21	B	3.19	B
	21	宮古工業高校の生徒は、服装・頭髪がきちんとしている。	83	77	5	2	3.44	A	3.37	A
	22	宮古工業高校の生徒は、社会のルールや学校のルールを守っている。	64	91	9	3	3.29	A	3.26	A
進路指導	23	学校は、進路に関する情報をよく提供してくれている。	72	72	18	4	3.28	A	3.34	A
	24	進路について考えさせる体験・講演等の機会を設けている。	70	83	10	3	3.33	A	3.39	A
	25	将来の生き方や進路に関しての指導・面談が十分に行われている。	65	82	17	2	3.27	A	3.20	B
その他	26	学校は、保護者（親）と情報交換し、話し合う機会を設けている。	58	80	23	6	3.14	B	3.09	B
	27	学校には、保護者（親）が学校や先生に相談しやすい雰囲気がある。	51	82	27	6	3.07	B	2.99	B
	28	学校から家庭への連絡や情報提供はきめ細かい。	44	80	36	6	2.98	B	3.00	B
	29	宮古工業高校の保護者（親）は、PTA活動に協力的である。	35	85	39	8	2.88	B	2.89	B
	30	学校の施設や設備は充実している。	53	97	14	3	3.20	B	3.24	B
	31	教室、校舎、校庭の美化・清掃は行き届いている。	62	92	11	2	3.28	A	3.26	A
	32	電話の対応は適切である。	72	77	9	4	3.34	A	3.33	A
	33	今年度、PTA活動や学校行事などで参加した回数は何回ですか。	4回以上		2～3回		1回		0回	
		12人		24人		44人		69人		
		平均		3.26		3.24				

# 平成30年度学校評価結果分析と改善方策（保護者）

岩手県立宮古工業高等学校

1 回収率96.0%（167名/174名）

2 総評（全体としては、昨年と比べて微少であるが増加項目が多くなった。回収率も2%増加した。）

- ・全体 項目としてはA判定である。全体的に増加であるが、項目4で微減している。
- ・学習 全てB判定であった。今後とも、授業改善、学習不振者への指導が必要とされる。
- ・特別活動等 項目としてはB判定である。全体的に若干の増加であるが、指導の工夫で補うようにしたい。
- ・生徒指導 項目としてA判定であった。今後も今まで通りの指導が必要である。保護者の信頼と理解を深めながら指導の必要がある。
- ・進路指導 全てA判定であった。いろいろな情報を聞きたいと考えている保護者もいるので、情報発信を続けていく必要がある。
- ・その他 項目としてはB判定である。保護者と学校との関係については評価がやや厳しい。積極的に活動に参加する保護者もいるが、全体から見れば活動の内が見えていないと思われる。活動内容を発信して、保護者に届け、理解してもらうように努めなければならない。
- ・記述が、昨年より増加した（今年度：32、昨年度：20）。

項目	番号	内 容	課 題	改 善 方 策 等
全体	1	学校の教育目標が説明されている。	A判定。十分・おおよそ十分の割合が多く、理解して頂いていると判断できる。	↑ 今後も説明を継続しつつ、新たな情報提供の工夫も必要。
	2	先生は、熱心に生徒の教育活動を行っている。	A判定。課外等先生方の熱心な教育活動が家庭にも届いていると思われる。	→ 普段の我々の教育行動が判断されるため、今後も継続して熱心な指導を心掛ける。
	3	先生は、生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれている。	A判定だが、やや不十分、不十分の保護者が19名いる。項目の中で若干減少した。信頼関係を得る指導が必要と思われる。	→ 生徒のコミュニケーションを取ることににより信頼関係を築くことが出来、ひとつの改善策につながる。
	4	自分の子どもは、明るく生き生きと充実した学校生活を送っている。	A判定だが、不十分・やや不十分が21名いるので、学校に対し不満をもった家庭もあると思われる。	→ 不十分と思われる要因は何かを教師個々が細部にわたり探り、学校全体として考える。
	5	宮古工業高校に入学させてよかった。	A判定。高い評価が出ている。生徒の目標が達成できるように指導しなければならぬ。	→ 今後も、卒業させて良かったに繋がるように入学時から計画的な指導が必要である。
	6	日課（授業の開始時間・終了時間等）は適当である。	A判定。特に問題はないと考えられる。	→ 日課には特に問題はない。
	7	宮古工業高校には、他校にない特色がある。	A判定。専門高校としての特徴の理解が定着してきている。	→ 更に工業高校として、他校にない特色を前面に出しアピールする必要がある。
学習	8	教材や教え方を工夫した、分かりやすい授業が多いと聞いている。	B判定である。分かりにくい授業があるとの記述がある。教材の工夫、本時の目標・学習課題の明示や生徒個々の目標課題の設定の定着。	→ 生徒個々の能力に合った授業の工夫改善が必要である。
	9	学習の遅れがちな生徒にも親切に指導してくれると聞いている。	B判定。基礎学力の定着の推進。	→ 成績不振者への積極的な補習対応を行う（個別指導の充実）。
	10	生徒は、授業や補習によって十分な学力を身につけている。	B判定。課題による家庭学習での補充。	→ 小中のつまづきポイントの確認と学び直し。充実した個別指導。家庭学習の定着。
特別活動等	11	修学旅行や校内球技大会等、学校行事で充実した有意義な体験ができています。	A判定。特に問題はないと考えられる。	→ 生徒が主体的・自主的に取り組める行事を今後も継続する。
	12	性教育・薬物乱用防止講話など、命や人権を大切に教育が積極的に行われている。	A判定に回復。教育活動が家庭にも届いていると思われる。LHRや学年ごとの取り組みが評価された。	↑ 今後も継続して行う。保護者参加型や保護者・地域に積極的な参加の呼びかけも必要。
	13	ゴミ拾いや老人ホーム訪問など、環境・福祉などに関するボランティア活動が活発に行われている。	B判定。津軽石川原清掃やボランティア活動を理解されるよう努める。	→ 課題研究、生徒会、ボランティア委員会など多方面での活動が期待される。
	14	部活動に熱心に取り組んでいる生徒が多く、活動が活発である。	B判定。多くの生徒はよく頑張っているが、活動していない生徒がでている。部活に対する金銭的負担や予定の明確化、生徒との関わり方に疑問をもっている記述がある。	→ 活動していない生徒への対応。ボランティアなどを含めて検討していくことも必要ではないか。
	15	部活動に関係する施設・設備が十分である。	B判定。21.7%がよく思っていない。	→ 老朽化したものを含めて継続的に申請、補充する。トイレの洋式化の要望があった。
生徒指導	16	生活の規律（遅刻や服装、ルール・マナーなど）に関する指導が適切に行われている。	A判定。保護者の協力のもと生活規律が守られている。	→ 交通安全指導、マナーアップについて、保護者の理解と継続的説明が必要である。面談等でも機会を捉え説明する。
	17	生徒の健康や安全に関する指導が適切に行われている。	A判定。食育指導も各学年毎実施し、食生活・生活習慣等考えさせた。保健だよりの発行も多数あった。	→ 保護者対象の食育指導なども検討する。
	18	先生は、「良いことは良い、悪いことは悪い」ときちんと指導している。	A判定。指導について理解されている。	→ 今後も継続して指導する。
	19	学校は、いじめやいじめが疑われる行為に対し適切に対応している。	A判定。昨年からの項目。アンケートの実施やその後の対応が理解されていると思う。	→ 保護者への連絡など、今後も継続して指導する。
	20	宮古工業高校の生徒は、礼儀正しい生活をしている。	B判定であるが、あいさつがしっかりしているとの高評価の記述もある。来校者・職員への挨拶等への指導の徹底。	→ 今後も継続して指導する。
	21	宮古工業高校の生徒は、服装・頭髪がきちんとしている。	A判定。おおよそ十分の評価が多数である。	→ 頭髪・服装については規定などを保護者に確実に伝わるようにすることで、理解を図る。
	22	宮古工業高校の生徒は、社会のルールや学校のルールを守っている。	A判定。バス乗車、自転車等クレームが減少。なお継続的に指導が必要である。	→ 登下校時の指導。モラル・マナー等の継続した指導。
進路指導	23	学校は、進路に関する情報をよく提供してくれている。	A判定。高い評価であるが、3年生だけではなく、1年生から進路について情報提供が必要である。	→ 継続して進路情報の提供をしていく。
	24	進路について考えさせる体験・講演等の機会を設けている。	A判定。学年のLHRなどを利用し、進路指導に関わる講演・講座を開き早期の進路目標決定、達成に向け指導する。	→ 今後も継続して進路関係の諸行事をアピールする。
	25	将来の生き方や進路に関しての指導・面談が十分に行われている。	A判定に回復。学年・科、また外部の協力を得て指導している。	↑ 生徒個々にあった進路指導を目指し、進路目標達成に向けたキャリア教育の充実にも努める。
その他	26	学校は、保護者（親）と情報交換し、話し合う機会を設けている。	B判定。やや不十分と考えている保護者も多い。学年PTAへの出席率も高くはない。	→ 話し合う機会を設けているが、話しやすい雰囲気が必要である。
	27	学校には、保護者（親）が学校や先生に相談しやすい雰囲気がある。	B判定。やや不十分と考えている保護者も多い。気楽に相談できる環境を整える必要がある。	→ 生徒指導の場面だけではなく、ささいなことでも連絡を取ることで、相談しやすい雰囲気を作っておく必要がある。
	28	学校から家庭への連絡や情報提供はきめ細かい。	B判定。文書等が保護者に確実に届いていない場合もあるのではないかと。	→ 封書に入れて渡す、郵送をするなど、保護者に文書などが確実に届く手段の検討。また、H.P. や一斉送信メールを適宜に活用。
	29	宮古工業高校の保護者（親）は、PTA活動に協力的である。	B判定。全設問中一番評価が低い。PTA行事の出席率がそのまま結果として表れている。	→ 学校任せにならないように協力依頼をする。
	30	学校の施設や設備は充実している。	B判定。徐々に整えられてはいると思うが、さらに校内を見学する機会を設けること。学校理解につながる。	→ 入学式等で積極的に施設見学を実施する。学校へ行く週間などの積極的アピール。
	31	教室、校舎、校庭の美化・清掃は行き届いている。	A判定。問題はないと思われる。	→ 公共物を大事にする指導を継続するとともに、職員の掃除監督の徹底。
	32	電話の対応は適切である。	A判定。特に問題なし。さらに丁寧な対応を心がける。	→ 普段から職員が意識し、苦情対応も含めて丁寧な対応を必要とする。
	33	今年度、PTA活動や学校行事などで参加した回数は何回ですか。	A判定。学校行事など参加0の人数は69名（昨年度は58名）。4回以上来ている保護者は12名（同9名）。全体で来られていない保護者が増えている（1学年PTA、アンケート前未実施）。	→ 進路情報、生徒の活動状況を伝え、学校に関心もってもらおう。